

受付番号：2817

(様式1)

平成 29 年 月 日

「武州・入間川プロジェクト」  
入間川環境保全支援委員会事務局 殿

団体名：特定非営利活動法人  
荒川流域ネットワーク  
代表者名：鈴木 勝行

印

平成28年度「武州・入間川プロジェクト」活動助成事業  
助成金完了交付申請書

平成28年度「武州・入間川プロジェクト」活動助成について、実施報告書のとおり活動が終了しましたので、助成金の交付を申請します。  
なお、助成金の振込口座は、下記のとおりです。

記

銀行名	埼玉りそな銀行
支店名	小手指支店
預金種別	普通・当座
口座番号	4061563
ふりがな 口座名義	(必ず、ふりがなをつけてください) とくていひえいりかつどうほうじん あらかわりゅういきねっとわーく 特定非営利活動法人 荒川流域ネットワーク
振込金額	170,000 円

受付番号：2817

## 平成 28 年度「武州・入間川プロジェクト」活動助成 実施報告書 1

① 受付番号	2817	
② 団体名	特定非営利活動法人 荒川流域ネットワーク	
③ 代表者名	鈴木 勝行	
④ 問合せ先	担当者名	宮崎 弘子
	郵便番号	350-2201
	住所	鶴ヶ島市富士見四丁目13番6号
	電話番号	049-286-6088 (携帯) 090-6138-0314
	Eメール	h-myzk@agate.plala.or.jp
	ホームページ	http://arariver.seesaa.net/
⑤ 活動日	<p>(助成対象の活動を実施した日のみを記入してください)</p> <p>①平成 28 年 5 月 15 日 (日) 一斉水質調査についての説明会(日高市生涯学習センターに於いて)及び水質調査簡易テスト(COD、ECメーター)を配布。</p> <p>②平成 28 年 6 月 5 日 (日) 一斉水質調査</p> <p>③平成 28 年 6 月 5 日 (日) ~ 一斉水質調査終了に伴いデータを収集し、ソフトの作成に取り掛かる。</p> <p>④平成 28 年 8 月 3 日 (水)、23 日 (火) 一斉水質調査結果を Google Map に落として、Face Book (荒川流域ネットワーク) に掲載。</p> <p>⑤平成 28 年 11 月 22 日 (火) 一斉水質マップの印刷完了</p> <p>⑥平成 29 年 1 月 ~ 一斉水質調査マップ 2016 配布</p>	
⑥ 活動場所	市町名	川越市、狭山市、入間市、坂戸市、日高市、飯能市、鶴ヶ島市、毛呂山町、ときがわ町、嵐山町、東秩父村、川島町
	ふりがな 河川名等	<p>いるまがわ あかまがわ いるまがわだい2ようすい ・ 入間川、赤間川 (入間川第 2 用水)</p> <p>こまがわ くずがわ ・ 高麗川、葛川</p> <p>ときがわ つきがわ せとがわ からさわがわ やつがわ ひといちがわ すずめがわ ・ 都幾川、槻川、瀬戸川、唐沢川、谷川、一ト市川、雀川、</p> <p>たくろがわ 田黒川</p> <p>しょうあぜがわ みなみしょうあぜがわ きたしょうあぜがわ かすみがわ ・ 小畔川、南小畔川、北小畔川、霞川</p>

		<small>ひがしおおやがわ にしおおやがわ いいもりがわ</small> ・ 東大谷川、西大谷川、飯盛川
⑦ 助成金の費目（応募時の費目に合わせて具体的な助成金の用途を記入してください）		
・ ソフト作成費	：	70,000 円
・ 水質調査マップ印刷代及び送料	：	119,536 円
・	：	円
・	：	円
・	：	円
・	：	円
・	：	円
・	：	円
《合計》	：	189,536 円
◎ 助成金申請額 170,000 円（助成決定額を上限とする）		
⑧ その他特記事項	助成額が17万円に減額になったため、水質マップの印刷枚数を1500部から1000部に減らした。 不足の19,536円を団体の自己資金で対応した。	

（様式2-2）

## 平成28年度「武州・入間川プロジェクト」活動助成 実施報告書2

① 受付番号	2817
② 団体名	特定非営利活動法人 荒川流域ネットワーク
⑨ 活動タイトル	入間川水系一斉水質調査 Map 作成
⑩ 活動の目的及び内容	<p>荒川水系に清流を蘇らせることを目標に、まずは多くの方々に身近な河川に関心を持ってもらうため、当会設立から水質調査を行ってきた。水質調査の結果をマップ化して、荒川流域の環境団体、行政各機関、学校等に広く配布し、河川環境改善の啓発を行っている。</p> <p>今までは水質調査結果のマップ化を大学関係者に依頼したり、鈴木</p>

代表が苦勞して作成してきた。今回、パソコンにデータを入力すればマップが自動的に作成できるソフトを開発し、誰でも、マップを作成できる仕組みを作った。

さらに、本年は、広くより大勢の人たちに関心をもってもらうために、Google Map を活用してインターネット上で公開することとした。

本年は、特にアユの遡上調査を実施している入間川水系の調査に重点をおき、河川環境の実態を把握し、水質改善の手立てを検討していく。

**⑪ 活動の効果や今後の改善点など**

(参加者や地域に対しての効果、工夫した点・苦勞した点・改善点などを400字以内で記入してください)

**効果**

- ・参加団体は、地域の河川の経年変化を把握し活動につなげている。
- ・水質調査結果 Map をインターネット上で公開したので、関係者は、例年に比べてかなり早い時期に、結果を把握することができ、広く広報できたことで関心を寄せる人が増えることが期待できる。
- ・マップ作成ソフトを開発することで、今後、マップ作成の効率化が図れた。

**工夫した点**

- ・ Super Map のソフトを用いて水質調査結果のマップを作成した。

**苦勞した点**

- ・参加団体へ一斉水質調査実施の周知徹底及びデータ回収の徹底。
- ・ Super Map ソフトの使用法を理解するのに苦勞した。

**改善点**

- ・河川ごとの調査地点に対して ID 番号を付けた。
- ・1つの水質記号で COD と EC の濃度範囲がわかるようにした。
- ・今後の改善点は、より見やすいマップに改善すること。

※ 活動に伴う成果物（冊子等）がある場合は、添付してください。

(様式2-3)

## 活動の記録(写真)



一斉水質調査についての説明会  
及び水質調査簡易テストの配布

日時：5月15日(日)

14:00~

場所：日高市生涯学習センター

説明：渡邊 勇氏



ときがわ町ホタルの里(嵐山町での  
水質調査の様子

◆環境団体：育てる会

◆水質調査結果

2016年6月5日10:30

気温24.0℃、水温18.0℃

COD: 6 mg/L EC: 10.0 mS/m

におい：なし、濁り：なし



嵐山町オオムラサキの森活動センター  
で、都幾川、槻川で採水してきた河川水  
の水質測定の様子